

年始に向き合いたい、クローゼット整理。 「不要な服の処分法」 & 「服を増やさない」 プロの技を公開！

1/9(月) 9:30配信



減らした分、気づくとまた増えている“服”問題を解決すべく、買い物のコツやプロの整理術をレクチャーします！

SDGsにも貢献！増える服と上手に賢く付き合う方法

年末年始はクローゼットの整理をしよう！と計画している人のために…ファッションPR伊藤有佳さんが実践している、服の減らし方&服を増やさない方法を大公開。減らしても減らしてもまた増えてしまうのが“服”。減らした分、気づくとまた増えている“服”問題を解決すべく、買い物のコツやプロの整理術をレクチャーします！



① 寄付に繋がる「古着deワクチン」で服を大量整理！

「服を整理するたび、自分では着ないけれど、まだまだ着られる服もたくさんあるし…ごみ袋に入れて捨てるのは心苦しい！ 着なくなった服を何かの役に立てることはできないかな…と思い、衣替えの季節に利用するようになったのが“古着deワクチン”への寄付なんです」
by伊藤さん

■ 「古着deワクチン」とはどんなサービス？

“古着deワクチン”とは、専用の回収キットを購入し、そこに不要になった衣類や靴、バッグなどを入れて送るのですが、回収キットの購入代金が開発途上国の子供5人分のポリオワクチンとして寄付できる仕組み。洋服などの売上げの一部もワクチン寄付になるので、サステナブルなサービスとして注目度もUP！

■ 手順は簡単！購入した専用キットに詰めて送るだけ

作業はとても簡単で、HPより専用の回収キットを購入するだけ。ポスト投函されるので受け取りの必要もなし！

着払い伝票と専用の袋が届いたら、いよいよ不用品を整理。袋の中に不要な衣類などを入れて、あとは配送業者に集荷を頼んで送るだけ♪

専用の袋には、衣類30枚ぐらいいは余裕！ この袋、まだ入るの？と驚くほどの大容量で（25kg分入るのだそう）、とても頑丈（これ以上は入れないで！というマークがあります！）。靴やバッグなども回収してくれるので、履かなくなったスニーカーとバッグなどもOK。

自分にとって役目を終えたものでも、誰かの役に立つのであれば活用してもらいたい、そんな思いで“古着deワクチン”を利用。送った後は、気持ちも部屋もスッキリ♡

出来ることを出来る時に出来るだけ…、その気持ちを持ち続けられれば、環境への配慮などサステナブルな取り組みに少しは協力できるはず。身近に始められる“古着deワクチン”なら、不用品の再活用というかたちで参加できるので興味のある方はチェックしてみてくださいね！

【おしゃれ番長のトレンド塾】

アパレルのプレスを15年経験したファッションアドバイザー・伊藤有佳さんが、おしゃれすぎる私服を中心に、トレンド服をナビゲート。本人のInstagram (@yuka_ito) も必見です！ linktr.ee/yukaito